



令和8年度 第4号 (令和8年6月8日発行)

チーム吾立中だより

「ワクワク登校・満足下校」

墨田区立吾孺立花中学校

〒131-0043

東京都墨田区立花5-48-2

Tel 3616-2271

やり抜く力「GRIT」

校長 河野 敏也

みなさん、おはようございます。先月の5月30日(土)に実施した第13回運動会では、皆さんが全力で競技に取り組み、一致団結する姿をたくさん見ることができて、とても感動的な「AZULYMPIC」になりました。皆さん一人一人がクラスのために、そして自分自身のために力を発揮する姿は、とてもカッコイイと、元



気・勇気をいただきました。本当にありがとうございます。目標に向かってやり抜く姿勢を、日々のマイスタや今度の中間考査でも生かして下さい。このやり抜く力「GRIT」の大切さを唱えたのが、アンジェラ・ダックワースというアメリカの心理学者です。彼女はたくさんの学校や、プロの世界で成功した人達の特徴や行動様式の研究を長年してきました。その結果、「成功する人は必ずしも一番才能に恵まれている人ではなかった。努力を続けた人だけが本当の力を伸ばせる。」ということを発見しました。つまり「GRIT=あきらめずに努力を継続しやり抜く力」こそ最も重要な成功法則なのだと伝えています。では、どのようにこの「GRIT やり抜く力」を身に付けられるようになると思いますか。アンジェラ・ダックワースさんは4つの大切な点を教えてくれています。

- 1つ目は興味関心をもって物事に取組むこと。好奇心をもって一歩踏み出すことです。主体的に行動することです。
- 2つ目は練習を続けること。少し難しい問題や練習に挑戦しながら、コツコツ続けることです。
- 3つ目は目標や目的をしっかりと持つこと。「なぜこれをやるのか」を考えると、続ける力の原動力になります。
- 4つ目は希望をもつこと。「うまくいかなくても、結果がすぐにはなくてもまだ途中」と考えることです。

いろいろな困難や問題に直面して、できなかつたり、分からないとき、結果が思うようにでないとき、皆さんはどのような態度をとりますか。私はこの「GRIT」という言葉をよく使います。今この問題ができないのは、できないのではなく、まだできていないだけだと考えます。そして、「もう無理だ」とあきらめるのではなく、「もう少しやってやってみよう」というこのちょっとした差が、未来を大きく変えると信じて実行するようにしています。

皆さんも運動会でみせてくれた「GRIT」をぜひとも、家庭学習のマイスタや中間考査でも発揮して、「習ったことは確実にできるようにしよう」という目標をぜひとも達成してください。

【運動会の様子】



1 学年



2 学年



3 学年



3 学年



学級対抗リレー

【生徒タブレット利用ルール・SNS マイルール】 ① 私は勉強のためだけに使います。② 私は健康に気を付けて、時間を守って使います。③ 私は人がいやがることや、悲しむ使い方をしません。

【自分と相手と家族のために守るぜ、あずたち4カ条】



あ 相手のことを考えよう ぶ ずっと残るよデジタルタトゥー ち 正しい判断・使い方 こ 小さな行動、大きな傷に!?

【6月行事予定】

1 月	振替休業日	17 水	幼保小中連絡協議会（吾立中）
2 火		18 木	
3 水	生徒総会リハーサル	19 金	避難訓練
4 木		20 土	
5 金	生徒総会6H	21 日	
6 土	立吾小運動会	22 月	生徒会朝礼
7 日		23 火	
8 月	全校朝礼 安全指導	24 水	区中研一斉研究授業 13:00 下校
9 火		25 木	野外体験活動（1）
10 水		26 金	野外体験活動（1）
11 木	前期中間考査 理科・英語/美術（3） 給食なし	27 土	
12 金	前期中間考査 社会・数学・国語・学活 給食あり	28 日	
13 土		29 月	専門委員会
14 日		30 火	
15 月	到達度テスト（3） 水泳指導始		
16 火			

